

整形外科に通院中の（または過去に通院・入院されたことのある）患者さん
またはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 遠位橈尺関節の形態および応力分布の研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 河村 太介（整形外科・助教）

[研究の目的]

遠位橈尺関節は橈骨遠位端と尺骨遠位端からなる関節で、前腕の回内外動作（手のひらを上に向けたり下に向けたりする動作）を担っています。その遠位橈尺関節を形成する橈骨尺側切痕という部位にはいくつかの特徴的な骨形態があります。しかしながら、その骨形態が遠位橈尺関節にかかる力や、関連する疾患におよぼす影響はいまだ十分解明されていません。本研究の目的は遠位橈尺関節の骨形態の違いが、同関節における不安定性、応力分布に及ぼす影響を、手関節単純 CT 画像を元に調査することです。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2010 年 4 月から 2017 年 4 月までの間に北海道大学病院整形外科にて、手や手関節疾患に対する手術治療を施行された患者さんで、手関節単純 CT を撮影された方

○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、罹患手関節、画像診断（CT 検査）結果

[研究実施期間] 実施許可日～2019年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

2017年7月18日

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院整形外科 担当医師 河村 太介

電話 011-706-5937 FAX 011-706-6054